

## 令和2年度輸出先国の規格・基準等に対応した技術開発等支援事業の応募結果について

一般社団法人 日本木材輸出振興協会  
事務局長 吉野 示右

令和3年4月9日付け、及び5月12日付け(追加公募)で輸出先国の規格・基準等に対応した技術開発等支援事業を募集しておりましたが、検討委員会による審査を経て、次のとおり8件の事業が採択されましたのでお知らせします。

No.	応募者名	事業名	対象国・地域	事業内容
1	有限会社和建築設計事務所 征矢野建材株式会社	海外建築物等における日本産無垢木内装材使用のために必要な火災安全性理化学的エビデンス検証	米国	国産木材輸出拡大に伴い、良質な国産木材を海外の建物内部等に使用する機会が増すなかで、国産木材の火災安全性特性を明確にする必要があるため、国産木材内装材の火災伝播指数と煙濃度指数の試験実施(スタイナートンネル燃焼試験)による試験データ整理、検証分析を行う。
2	株式会社ウッド・リー	中国のニーズ等に適した和モダン茶室キットの設計開発	中国	中国の人々の生活品質の向上やビジネスコミュニケーションの増加に伴う茶室とその部材の需要は高まっているが、ライフスタイルや茶室への求めの違いによりミスマッチが多く、伝統建築工匠が不足しているため、中国のニーズや条件に適した和モダン茶室キットの設計開発、試作と適性実証を行う。
3	ライフデザイン・カバヤ株式会社	ベトナム向け木造戸建住宅の設計開発	ベトナム	木造住宅文化の乏しいベトナムにおいて、夏季における気候条件が比較的近い日本の木造住宅の構法や木材保存処理技術を活用し、保存処理国産スギ材の耐久性確認、国産スギによる現地基準に適合した戸建住宅の設計実証、国内加工部材の現地での建設実証及びその成果の情報公開を行う。
4	都築木材株式会社	韓国向け木造小屋キットの設計開発	韓国	近年、韓国では6～8坪の木造小屋が流行している。この市場に向けて、日本の木材とプレカット・パネル技術を使った施工性と温熱環境に優れた木造小屋のキットを開発する。
5	BXカネシン株式会社	中国対応型国産材接合性能の実証と標準化	中国	中国の「木構造設計標準」は軸組構法の接合方法についての規定があるが、住宅規模にも中大規模の木造建築物にも適用する金物工法の規定がない。国産構造部材の輸出拡大を図るため、中国の試験評価方法に基づく主要接合部の性能実証試験、その結果等を活かした中国向け標準の制定・確立に向けての作成と協議を行う。
6	一般社団法人全国木材検査・研究協会	米国の基準等に基づくスギ・ヒノキ構造材の品質評価にむけた技術的取組	米国	日本産樹種であるスギ及びヒノキの製材品が米国で構造材として使用でき、また輸出できるようになるための対象樹種申請及び基準強度獲得のための技術的取組を行う。また、国際競争力を高めるため、品質判定の迅速化等のための調査を行う。

No.	応募者名	事業名	対象国・地域	事業内容
7	越井木材工業株式会社	中国の基準に基づくスギ、ヒノキ熱処理木材の性能実証	中国	中国における木材使用量は大きく、外装材やデッキ等エクステリアでの利用も増えてきている。また、中国国内の法改正により、ユーザーからは木材の耐久性等、品質への要求が高まっている。熱処理したスギ、ヒノキは寸法安定性能や高耐久性が期待できる高付加価値材料であり、中国での利用拡大に向けて、中国の規格・基準を満たしているかを確認する。
8	株式会社赤井製材所	北米におけるスギ無垢大断面構造材の利用に向けた性能実証	北米	北米向けスギ無垢大断面構造材の輸出販路拡大を図るため、カナダの試験機関で強度試験を行うとともに、現地の関係者に乾燥技術が確立したスギ無垢大断面構造材の特性等についてプロモーションを行う。